

第六十四回帝國議會
衆議院

米穀統制法案外一件委員會會議錄(速記)第九回

會議

昭和八年二月二十八日(火曜日)午前十時三十七分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 東 武君

理事出井 兵吉君 理事佐藤 重遠君

理事高橋 守平君 理事原 淳一郎君

河野 一郎君 八田 宗吉君

尾崎 天風君 田中 貞二君

福井 甚三君 松山常次郎君

多木久米次郎君 清家吉次郎君

白神 邦二君 三善 信房君

土井 權大君 官崎 一君

石川 又八君 山田 助作君

木曾三四郎君 高田 耘平君

小池 仁郎君 由谷 義治君

同日委員島田七郎右衛門君辭任ニ付其ノ補闕トシテ多木久米次郎君ヲ議長ニ於テ選定セリ

出席國務大臣左ノ如シ

農林大臣 後藤 文夫君

出席政府委員左ノ如シ

專賣局長官 佐々木謙一郎君

陸軍主計監 小野寺長治郎君

農林參與官 松村 謙三君

農林省米穀部長 荷見 安君

農林書記官 田淵 敬治君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

米穀統制法案(政府提出)

米穀需給調節特別會計法中改正法律案

(政府提出)

○東委員長 是ヨリ開會致シマス、今日ハ大體モウ通告順ニ依ル質問ハ終了シタノデアリマスルガ、特ニ八田君ト、多木君ト、田中君ガ極ク簡單ナ質問ヲシタイト云フコトデアリマス、ソレカラ前ニ保留シテアリ

マシタ專賣局長官ニ對スル御質問ハ、今專賣局長官ガ見エラレテ居リマスノデ、此際質問ヲ許シマス、出來ルダケ質疑ハ御許シ致シマスカラ、ドウカ本日終了セラレルヤウニ御願致シマス

○福井委員 議事進行ニ付テチヨット申上

ゲマス、此質疑ハ完全ニシタイノデスケレドモ、政府ノ御答辯ニ甚ダ遺憾ノ點ガ多

イ、過日來同僚議員ヨリ請求シテ居ラレマシタ、本案ノ一番骨子ナルベキ總テノ要點

ハ、悉ク勅令ノ定ムル所ニ依リト云フコトヲ規定サレテ居ルヤウデアリマス、此勅令

ノ内容ニ付テ參考書類ヲ御提出ニナルヤウニ、先般來要求致シテ居ッタノデアリマシ

テ、政府ハ改メテ出サウト云フ御話デアッタカラ、今日吾々ハ待ッテ居ル譯デアリマ

ス、此勅令ノ内容ノ參考書類ヲ何時御出シニナリマスカ、御請求ヲ願ヒタイト思ヒマ

ス

○東委員長 承知致シマシタ

○荷見政府委員 勅令案ノ先日差上ゲマシタ分ノ、更ニ詳細ナモノヲト云フ御話シデ

ゴザイマスガ、只今研究中デゴザイマシテ、アレヨリ詳シイモノヲ有ッテ居リマセヌ

○福井委員 勅令ノアレヨリ以上ノモノハ無イト仰シヤルケレドモ、既ニ本案ヲ御提出ニナルニ付テハ、勅令ノ内容ハ定ッテ居

ラナケレバナラス、此強イ御要求ハ若手ノ河野君ヨリ嚴シク御請求ニナッタコトハ、ア

ナタハ能ク御承知デアル、ソレデ吾々ハ實ハ控ヘテ居ッタ、此勅令ノ内容ヲ知ラシテ

貫ハヌト云フト、アナタ達モ速記録ヲ讀ン

付託議案

米穀統制法案(政府提出)
米穀需給調節特別會計法中改正法律案(政府提出)

デ御覽ナサイ、其結論ハチットモ要領ヲ得テ居ラス、是ハ九日間ヤッテ居ルケレドモ、

チットモ終了致シテ居ラス、週ッテ六十三議會ノ本委員會ニ關スル速記録モ詳シク私ハ

再讀シマシタガ、一ツモ是ハ要領ヲ得テ居ラス、結局此勅令ノ内容ヲ御示シテ願ハナ

ケレバイケナイト思フノデアリマス、斯様ナコトデ、此重大問題ノ審議ヲ御進メニナ

ルコトハ、甚ダ遺憾ト感ズルノデアリマス

カラ、尙ホ一應御再考ノ上、本日一日デ質問ヲ打切ルト云フ委員長ノ先程御話デアリ

マスガ、成ベク誠意ヲ以テ本日中ニ御提出ニナレバ結構デアリマスカラ、ドウカ左様願ヒマス

○河野委員 此際專賣局長官ヨリ大藏省ノ所管ニ屬スル煙草、鹽、樟腦ノ賠償價格ノ決定ニ當ッテ、運賃ヲ如何ニ見積ッテ居ルカ

ト云フコトニ付テ御説明ヲ願ヒタイ

○佐々木政府委員 先ヅ煙草ノ方カラ申上

ゲマス、煙草ノ方ハ各收納區域ト云フモノガ決ッテ居リマス、其收納區域毎ニ中庸耕作

者ト云フモノヲ三人宛定メマシテ、其者ニ就テ親シク生産費ヲ調べルコトニナッテ居

リマス、ソレデ煙草耕作者ガ收納官署マデ持ッテ行キマス運賃ハ、主トシテ本人ガ荷車、若クハ他人ニ頼ンデ、又一緒ニ併セテ運搬スル、斯ウ云フヤウナ馬力ニ依ルト云フ場合モゴザイマスガ、ソレ等ノ納付ニ要スル費用ハ、器具ニ付テハ器具銷却費、他人ニ頼ミマス場合ニハ、納付ノ手数料、自分ガ持ッテ行キマス場合ニハ自家労働デゴザイマスカラ、其自家労働ニ對スル報酬ヲ見積ルト云フコトニシテ、煙草ノ納付ニ要スル費用ハ見テ居リマス、ソレカラ鹽ノ方ハ是ハ收納官署ガ決ッテ居リマスルカラ、其收納官署ニ持ッテ行キマスニハ、船、車、荷車等ニ依ルノデアリマスガ、此收納官署ニ持ッテ行キマス場合ニハ其解賃、或ハ其解ガ途中デ泊リマスレバ其泊リ賃、又解ニ積込ム費用、又ハ積下ス費用ト云フモノハ一切見ルコトニシテ居リマス、馬力、其他ニ依ル場合モ亦同ジデアリマス、ソレカラ船ニ依リマス場合ハ自分ガ持ッテ來ルコトガ少ウゴザイマシテ、數人寄ッテ納付代理人ト云フ者ヲ定メテ居リマスカラ、其納付代理人ト云フ者ノ手数料モ見テ居リマス、馬力ニ依リマス場合ニハ、是ハ大概營業労働者デアリマスカラ、是ハ労働賃銀ヲ見積ルトニシテ居リマス、ソレカラ樟腦ノ方モ、樟腦ノ製造

所カラ納付致シマスルニハ、之ヲ納付スル際ニ壓搾ヲシテ、樽ニ詰メルト云フヤウナ作業ヲ致シマスカラ、壓搾手数料、竝ニ其壓搾所ニ持ッテ行キマス運賃、壓搾所カラ納付官署マデノ運賃、ソレニ要スル日當ト云フモノヲ總テ計算シテ、生産費調査ノ中ニ入レルコトニ致シテ居リマス

○河野委員 サウ致シマス煙草、鹽、樟腦ノ收納所ハ全國ニ何箇所位アリマスカ

○佐々木政府委員 チョット收納所ノ數ヲ今覺エテ居リマセスケレドモ、煙草ハ大概非常ニ耕作ノ密ナ所ニハ一村ニ一箇所位ノ割ニ出來テ居リマス、少シ離レテ居リマシテモ、二三箇村ニ一箇所煙草出張所、若クハ派出所、又其出張所ニ煙草ノ收納ノ時ダケニ、收納取扱所ト云フモノガゴザイマス、其處デ收納致シマシテ、ソレカラ先ノ運賃ハ政府ノ方デ持ッテ出張所ニ送ル、斯ウ云フコトニシテ居リマス、ソレカラ鹽ノ方ハ御承知ノ通り鹽田ト云フモノハ相當纏ッテ箇所ニアリマス、餘リ離レタ所ニ鹽田ガ散在スルト云フモノデハゴザイマセヌ、其纏リマシタ場所ニハ大概收納所ト云フモノハアリマス、出張所ガゴザイマセヌケレバ派出所ガアル、派出所ガアリマセヌケレバ鹽ノ取扱所ガアリマス、ソレデ是モ大概其距離

ハ島ヲ除ク外ハ先ヅサウエライ距離ハナイト思ッテ居リマス、ソレカラ樟腦ノ方ハ製腦所ガ皆山ノ方ニゴザイマスノデ、樟腦ノ收納ノ爲メノ取扱所ト云フモノハゴザイマセヌカラ、最寄ノ出張所デ之ヲ收納スルコトニシテ居リマス、此方ハ極ク數ガ少ナウゴザイマス、隨テ之ニ對スル納付費ト云フモノハ割合ニ多分ニ上ッテ居リマス

○河野委員 サウ致シマス煙草ハ一貫目ト言ヒマスガ、鹽ハドウ云フ計算カ知リマセヌケレドモ、大體其單位ニ對スル運賃ハドウ位ヅ、掛ッテ居リマスカ

○佐々木政府委員 樟腦ノ方ハ非常ニ運賃ガ餘計ニナリマス關係上、生産費ニ對シマシテ、生産費ト申シマス決メマシタ賠償金デスガ、其約一分——一分ニモナラナイカト思ヒマス、五厘位カト考ヘテ居リマス、煙草ハ御承知ノ通り一疋當リテゴザイマス、其一疋ノ中ニドノ位入ッテ居リマスカチョット申兼ネマス、鹽ノ方ハ百斤當リデ決メテ居リマス、此運賃モ百斤ニ對スル運賃ハ賠償金平均ハ今日二等鹽ト致シマシテ約四圓デゴザイマス、ソレニ對シテ一分前後ノモノデアリマス

○河野委員 アトハ最後デアリマスガ、農林省ハ今度ノ統制案ニ依ッテ米ノ買上ヲヤ

リマス場合ニ、所謂收納所ノヤウナ取扱所ハ何箇所位御作リニナル豫定デアリマスカ

○後藤國務大臣 數ヲ今確ニ記憶シテ居リマセヌガ、政府ノ公定價格ニ依ッテ買上ヲシマス場所ハ、矢張政府ノ指定シタ市場ト云フコトニ致シデアリマス、其場所ハ東京、大阪其他數箇所ニ決マル見込デアリマス、米穀部長カラ尙ホ數ハ詳シク申上ゲマス

○荷見政府委員 御話ノ點ハ相當多數受渡場所ニ致シマス事務所ヲ増設シタイ積リデ居リマスガ、其方ハ只今大藏省ノ方ト協議中デアリマシテ、マダ申上ゲル程度ニ達シテ居リマセヌ、大臣ガ今申上ゲマシタ公定價格ヲ決定致シマス場所ハ、大臣ノ申上ゲタ程度デアリマシテ、東京、大阪ハ勿論入りマス、アト數箇所入レルコトニナルト思ヒマス

○後藤國務大臣 チョット附加ヘテ置キマス、政府ノ指定スル市場ニ於テ公定價格デ買フト云フコトニナッテ居リマス、受渡ノ場所ハ其場所ヨリマダ少シ殖エル見込デ居リマス

○河野委員 勿論東京ト大阪ダケデヤラレテハ、頗ル迷惑千萬デアリマシテ、價格ハ格差デ行キマストカ、其他ノ計算デ無論全

國何處デ扱ッテモ其價格ハ出ルデセウト思フ、其際此本案ノ要點トナリマスルカラ、更ニ具體的ニ一ツ伺ッテ見タイノデスガ、數箇所ト云フヤウナ漠然タルモノデハ甚ダ困ルノデス、大體案ヲ御立デニナル時ニ何箇所——全國デ十箇所トカ、現在米穀事務所ノアル場所デヤルトカ、乃至ソレ以上何箇所殖ヤスト云フコトガ、唯大藏省ト金ノ都合デト云フコトデナシニ、金ハ又別ニ大藏省カラ幾ラ貰フト云フコトデヤッテ戴カナケレバナラス、唯簡單ニ内輪ノ金繰リノ都合デドウ云フ風ニナルカ分ラヌト云フコトデハ、迷惑千萬デアリマシテ、是ダケハヤッテ戴カナケレバナラス、ソレニハ幾ラ要ルト云フコトデヤッテ戴カナケレバナラスト思フノデアリマス、サウ云フコトニシテ今

此處デハッキリ農林省ノ方針ハ、全國デ何箇所ヤルト云フコトニ決メテ居ルト云フ御言明ヲ願ヒタイノデアリマス、吾々ト致シマシテハ、場所ハドレダケト申シテ戴キタイト云フ要求ガアルノデアリマスカラ、其點ヲハッキリシテ戴イテ質問ヲ止メマス

○荷見政府委員 公定價格ヲ決メマス場所ハ、大體東京大阪ト云フノハ、確定的ニ申シテ宜シイと思ヒマス、其他増加致シマスレバ、九州ニ一箇所、只今米穀事務所ガア

ルノハ門司デアリマス、ソレカラ東京大阪ノ中間ニ名古屋ガアリマスカラ、此邊ガ決マルカト思ヒマス、其他事務所ノ數ハ相當多數ニ作ラナケレバイケヌト思ヒマスシ、事務所ノ外ニ今御話ノ通り公定價格ヲ決メマシテ賣買ヲスル、其受渡ヲスル場所ト云フモノハ、只今デモ指定倉庫ノアリマス府縣ハ殆下指定シテアルヤウナ狀態デアリマシテ、府縣ノ半數位ニ達シテ居リマス

○河野委員 モウ一遍……

○荷見政府委員 受渡場所ハ府縣ニ指定倉庫ガアル場所ハ、殆下受渡場所ニ只今ノ賣買デモ指定シテアルノデアリマスケレドモ、公定相場ガ出來デモ其邊ハ矢張受渡場所ニシナケレバイケヌト考ヘテ居リマス、其數ハ正確ニ記憶シマセヌガ、現在全府縣ノ半數位アルト思ッテ居リマス

○河野委員 指定倉庫ノアル場所ハ詰リ受渡場所ニナリ得ル、政府ハサウ云フ事務ヲ其場所ニ執ラセル、斯ウ云フコトニナル譯デアリマスガ、サウスルト其場所マデノ運賃ヲ所謂生産者ノ方ガ負擔シナケレバナラヌト云フ結論ニナルノデスガ、其場所ガ遠イト非常ニ生産者ノ方ハ迷惑スルト云フコトニナルノデアリマスカラ、ソコデ唯良イ倉庫ヲ持ッテ居ル所ハ非常ニ便利デアル、良

イ倉庫ノナイ場所ハドウ云フコトニナルカト云フコトデハ、甚ダ農民ト致シマシテハ全國的ニ不均衡ニナルト思ヒマスカラ、若シ良イ指定倉庫ニスルニ足ラス所ハ、政府ノ方デモ積極的ニ倉庫ヲ造ッテヤルト云フコトニ案ノ完全ヲ期スル爲ニ御考ヲ願ヒタイノデアリマス

最後ニ農林大臣ニ御尋ヲ致シタイノデアリマス、先日來私ハ數字ノ事ヲ頻ニ申上ゲテ居ルノデアリマスガ、本案施行ニ當リマシテ、生産費ノ調査、異動米ノ調査ト云フヤウナコトニ付テハ、所謂米穀政策確立ノ基準トナルベキ米ノ計數ノ調査ト云フコトハ、絕對ニ完備シナケレバ、往々ニシテ政策ヲ誤ルコトガアルト私ハ思フノデアリマス、農林省デハ大藏省ニ向ッテ是等ノ經費ヲ要求シテアリマスカ、ドウデスカ、之ニ對シテ大藏省ハドウ云フ態度ヲ執ッテ居ラレマスカ、一言伺ッテ置キマス

○後藤國務大臣 大藏省ニ向ッテ經費ヲ要求シテアリマス、是迄ノ生産費ノ調査、異動ノ調査ト云フコトニ付テ、殊ニ移動ノ調査ハ一應ノ材料ニ基イテノ推定ハ今持ッテ居リマスケレドモ、極メテ正確デアリマセヌ、生産費ノ調査モ御承知ノ通り非常ナ正確ナモノトハ申セナイ、一層正確ニシタイ

ト云フコトデ經費ヲ要求シテアリマス、是大藏省ノ方面デモ相當ナ程度ニ認メテ貰ヘルモノデアラウト思ッテ居リマス

○出井委員 專賣局ノ方ニ御聽キシタイノデアリマスガ、買上ゲタ品物ノ代價ノ支拂ノ時期ハ何時デスカ、サウシテ其代價ノ支拂ハ現金デスルカ、證券デスルカ、ソレヲ承リタイ

○佐々木政府委員 代價ノ支拂ニ付キマシテハ、大概即日拂ゴザイマス、收納致シマスニハ大概前渡官吏ガ現金ヲ持ッテ行キマシテ、サウシテ其處デ支拂フコトニナリマスカラ、大概現金デ支拂ッテ居リマス、稀ニ地方局邊リガ、收納官署ニナッテ居リマス、是ハ小切手デ拂フコトガアリマスガ、大多數ノ場合ハ出張所、若クハ取扱所デスカラ、是等ハ皆現金ニシテアリマス、デスカラ大概即日拂ト云フコトニナッテ居リマス

○尾崎委員 河野君ノ先程ノ質問ニ關聯致シマシテ收納所ノ問題デスガ、大阪東京ハハッキリシテ居リマスガ、其他九州、名古屋ノ二箇所、是モマア稍々ハッキリシテ居ル、斯ウ云フ米穀部長ノ御話デゴザイマシタガ、是ハ東北北海道ニハチットモ觸レテ居リマセヌガ、北海道ニハソレヲ置カレルカ

ドウカト云フコトヲ、一ツハッキリシテ置キタイ、是ハ生産費ニ鐵道運賃ナンカヲ考慮シナイト云フコトニナリマスレバ、非常ニ重大ナ關係ヲ持ツノデアリマスカラ、米穀部長カラハッキリト北海道ニ一箇所置クト云フコトヲ言フテ貰ヒタイノデス

○荷見政府委員 北海道又ハ青森ノ方面、ソレカラ東北ト致シマスト酒田デアリマストカ、仙臺デアリマストカ、各市場ガゴザイマサガ、其地方ニ置キマスカドウカト云フコトハ、マダ決定シテ居リマセヌ

○尾崎委員 サウ致シマスト、九州ノ方モ、名古屋ノ方モハッキリシテ居ラヌ譯デスカ、大阪ト東京ダケハハッキリシテ居ルト云フノデスナ

○荷見政府委員 大體サウ御承知願フテ宜シイト思ヒマス

○尾崎委員 分リマシタ

○東委員長 八田君

○八田委員 私ハ此通告トシテハ初メテマアリマス、關聯シテハ種々御尋致シマシタガ——第一ニ農林大臣ニ御伺致シタイと思ヒマス事ハ、農林大臣ノ御立場ノ上ト云フモノハ吾々洵ニ御同情ニ堪ヘナイノデアリマシテ、農商務省ヲ農林省トシテ來マシタル趣意カラ申シマシテモ、吾々ハ多年農林

大臣ハ生産者側ノ立場ニ立ッテ國務ノ上ニ御盡瘁ヲ願ハナケレバナラヌモノデアル、斯ウ考ヘテ居ッタノデアリマス、農林大臣ハ御就任以來洵ニ此方面ニ對シマシテ蹇々匪躬ノ誠ヲ致サレマシタコトハ、吾々深ク諒ト致シマシテ、感謝致シテ居リマスルガ、此現在ノ米ノ生産價格ト云フモノガ第六十三議會ニ於テ大問題トナッテ、サウシテ遂ニ是ガ兩院ノ協議會トナッテ、サウシテアノ當時ニ定ッテ、十月ノ五日ニハ最低價格ヲ二十圓五十八錢ニ致シ、ソレカラ十二月十五日ニ二十圓八十六錢ト云フコトニナッテ、現在ノ價格ニナッテ居リマスルガ、此價格タルヤ實際農民ヲシテ非常ニ失望セシメテ居リマス、サウシテ市場ノ市價モ最低價格ガソコニアル爲ニ、非常ニ安イ狀態ニナッテ居ル、六十三議會ニ於キマシテ大問題トナッテ、アレ程騒イダル此問題ガ、農林省方面ニ於テ調ベタル命令ノ定ムル所ニ依ッテ拘束サレテ居リマスル爲ニ、前ニ申シタル通りニ二十圓八十六錢ト云フヤウナ、農民カラ申シマスト、コンナ生産費ノ價格ト云フモノハナイト云ウテ騒イデ居ルヤウナ狀態ニナッテ、今農民間ノ大問題ニナッテ居ルコトハ御諒承ノコトデアリマスガ、此點ニ付キマシテ二十圓八十六錢ト決メタコトハ、洵ニドウ

モ是ハ致方ナカッタコトデアリマスガ、之ヲ改定シナケレバナラヌ、現在ノ價格ト云フモノハ農民ノ生産費ヲ價フニ足ラナイシ、市場ニ於ケル價格ト云フモノハ非常ニ安イモノデアッテ、農民ニハ同情ニ堪ヘナイモノデアル、斯ウ云フ風ニ農林大臣ハ御考ニナッテ居リマセウカ、之ニ對スル御考ガアリマスガ、之ヲ伺ッテ置キタイト思ヒマス

○後藤國務大臣 只今ノ米ノ價格、市場ノ價格ガ農民カラ見テマダ満足ナモノデハナイダラウト思ッテ居リマス、是ハ現行ノ米穀法ニ於キマシテ定メタ生産費ノ適否ノ問題ニナリマスルガ、今マデノ生産費ヲ調べタ戸數カラ割出シマシテ、生産費ノ調査項目ノ統一ニ付テハ此會デモ御議論ニナリマサヤウニ、吾々モ考究ヲ致サナケレバナラヌ點ガアルト思ッテ居リマスケレドモ、大體今マデノ生産費ノ調査戸數カラ表ニ現ハレテ來マシタ略ボ中庸ノ生産費ト云フモノヲ割出シマスト、アノ生産費——今仰セラレタヤウナ基準價格ト云フモノガ出テ參ッテ居リマス、之ヲ不適當デアルトハ私申兼ネルノデアリマス

○八田委員 只今不適當デアルトハ考ヘナイト云フ御話デアリマスガ、今回ノ米穀統制

法ヲ御出シニナッタ此根本趣意カラ申シマスト、農民ハ今度ハ米穀統制委員會ト云フモノニ依ッテ統制法案ガ出來ルト云フコトニ付テハ、非常ナ期待ヲ有ッテ居ル、此期待ハ昔日ト違ッテ、今回ハ諸般ノ實狀ヲモ入レテ、餘程擴大シテ經濟事情ヲ斟酌シテ、色色斯ウ云フ諸般ノ點ニ付テ考慮ヲ費サレテ居ルト云フ御答辯ヲ、米穀部長ガ致サレテ居リマス、是ハ深ク諒ト致シマスルガ、併シ農民カラ申シマスト、アノ安イ生産價格デハ仕方ガナイ、ア、云フ定メ方ヲサレタノデハ吾々ハ失望ヲ致シタ、就デハ今度統制案ガ現ハレル以上ハ、非常ニ是ハ高クサレルニ相違ナイ、今度ハ農民ノ満足スルヤウナ程度ニ至ルデアラウト云フ期待ヲシテ居ル譯デアリマス、然ルニ今ノ統制案ヲ色々檢討致シテ見マスルト云フト、非常ニ農民ノ期待ヲ裏切ッテ居ル狀態ニナッテ居リマス、何故カナラバ、先日ノ大臣ノ御辯明ニ依リマスト、十一月頃デアル、斯ウ云フコトデアリマス、農民側カラ申シマスト云フト、秋ノ米ヲ高く賣ルト云フコトハ、中小農業者ノ最モ期待スル所デアル、此價格ガ思フ通りニナッテ居ラナイ、ソレデ自分等ハ納稅ヲシナケレバナラヌ、田租ハ今二月、三月、四月ト、是カラ拂フノデアリマ

ス、斯ウ云フ時ニ當ッテ、農民ガ此價格ハ段段上ルニ相違ナイト、期待シテ居ル時ニ、此統制案ノ實施ハ十一月デアル、春先ノモノヲ買フト云フヤウナコトニナリマス、秋ノ米ヲ高クシタイ、斯ウ云フヤウナコトヲシヨウト思ッテ居ル農民ノ期待ヲ裏切ルヤウナコトニナッテ來テ居ル、農民ハ之ニ對シテ非常ナ失望ヲシテ居ルシ、又第六十三議會ニ於キマシテ二億數千萬圓ノ増額ヲ敢テ致シタ、即チ農民ハ之ニ多大ノ期待ヲ拂ッテ居タ、今迄ノ二億數千萬圓ニ對シテ、二億數千萬圓増額シテ、四億萬圓ニ致シタ云フコトニ付テハ、非常ニ農民ハ感謝ヲ致シテ居ル、確ニ當局大臣ハ此多大ナル金額ヲ以テ、農民ヲ救フダケノ處置ヲサレルニ相違ナイ、米穀委員會モ確ニ斯ウ云フ方面ニ對シテハ、良イ答申ヲスルニ違ヒナイト、吾々ハ期待ヲ致シテ居タ、所ガ先程來申シタ通りニ、非常ナ失望ニ陥ッテ來テ居リマス、今段々伺ッテ見マスルト云フト、マダ運用スル金ハ二億一千萬圓モ餘ッテ居ル、今度七億萬圓ニスル、金ノ要求ハ大分思切ッテヤッテ居ル、農民ノ期待ニ近イヤウニナッテ居ルヤウデアリマスケレドモ、二億一千万圓モアル、此米ヲ買フ金ヲ何等使ハナイデ、運用シナイデ、サウシテ議會ノ決議ヲ

裏切ッテ居ルト云フヤウナコトニナッテハ、國民ハ失望セザルヲ得ナイノデアリマス、此二億一千萬圓ト云フ金ヲ運用シ得ルト云フ時ハ——十二月迄ハ兎ニ角現行米穀法ノ勅令ノ定ムル所ニ依ッテ運用スルコトガ出來ルノデアリマスカラ、私ハ速ニ此二億一千万圓ヲ活用致シテ、サウシテ市場ノ米ヲ、相當農民ヲ満足セシメル程度迄ニ、此價格ヲ買上ゲルト云フヤウナ方法ヲ御採リニナルコトガ出來ルデアラウト思フシ、從來ノ例カラ申シマスト、出來ナイコトハナイ、勅令ニ依ッテ拘束サレルト云フガ、勅令ハ改メルコトガ出來ル、大臣ニ於テハ總テ現行ノ米穀法ニ依ッテ出來ルノデアルカラ、私ハ此二億一千萬圓ト云フ金ヲ唯餘シテ、サウシテ十一月ニナラナケレバ統制法ヲ行フコトガ出來ナイト云フヤウナコトニシテ置クコトハ、農民ノ期待ヲ裏切ルモノデアアル、農林大臣ノ御立場ハ苦シイトハ存ジマスルガ、是ハ一ツ御斷行爲サツテ、以テ農民ヲ救濟シテ、先日來農民ノ負擔ノ過重ナルコトハ、其稅ニ於テモ、商工業者ノ二割七分五厘モ餘計ニ拂ッテ居ルト云フコトハ、明ニ大藏省ガ之ヲ提示シテ居ル上カラ見マシテモ、ドウシテモ此生産費ヲ償ウテ餘リアルダケノ、市場價格ヲ高カラシメルコトノ大

責任ガアル問題デアリマス、此邊ニ對シテ大臣ハ如何ニ御考デアリマスカ、速ニ之ニ付テノ處置ヲ執ラレルコトガ出來ルデアリマセウカ、其邊ニ付テノ御所見ヲ承テ置キタイ

○後藤國務大臣 八田君ノ御尋ノ御趣旨ノアル所ハ能ク諒解致シマシタガ、昨年ノ臨時議會ニ於テ、資金ノ増額ヲ得マシテ、此猶豫ノアル力ヲ以テ、昨年ノ秋以來米穀對策ヲ講ジテ參ッタノデアリマス、屢買上ノコトモ致シマシタガ、唯米價ガ著シク向上セントスル氣勢ヲ迪ッテ居リマス爲ニ、買上ハ此米價ノ上ルコトヲ、下カラ上ヘ押上ゲルト云ッタヤウナ、促進スル力ハ十分ニ是ハ發揮致シタト思ヒマスガ、實際ハ左程米ヲ澤山買ハナイデ濟ンダノデアリマス、ソナヤウナコトデ、此持ッテ居リマス餘力ト云フモノハ十分ニ今日迄モ活用ヲサレテ實際ハ參ッテ來タト思ヒマス、今日ニナリマスレバ、基準價格等ノ關係モアリマシテ、米ノ方ハ寧ロ上値ニ行ッテ居ルヤウナ狀況ヲ呈シテ居リマス、一寸今運用ヲ直グスルト申ス譯ニハ參リマセスケレドモ、是ガモウ絶エズ米價ノ下ルコトヲ支ヘテ居ル、金ヲ持ッテ居ルト云フコトダケデ、十分ニ其力ヲ發揮シテ居ルト思ッテ居リマス

○八田委員 金ガアル爲ニ支ヘテ居ルト云フヤウナ消極的ナ御話デアリマスガ、一般ノ期待ハソシナヤウナ消極的ノ上カラ來テ居リマセヌ、アノ臨時議會ニ於キマシテ、兩院協議會トナッテ、一世ノ耳目ヲ聳動セシメマシタアノ大問題ヲ、唯茲ニ金ガアルカラ下ラナイデアラウト云フヤウナ消極論ノミデハイケナイ、積極的ニ買上ゲル爲ニ之ヲ議會ハ承認シタモノデアルト吾々ハ考ヘテ居リマス、農民ハ確ニサウ思ッテ居ル、是ハヤハリ私共ハ過去ノ歴史ヲ迪ッテ見マスルト云フト、此米穀法ハ昨年來議會ニ於テモ問題ニナッテ居リマシタガ、大正十年ノ五月七日ニ米穀法ガ實行サル、コトニナッテ以來、春先ノ五月二十五日ニ先ヅ百萬石買ッテ居ル、ソレカラ大正十二年ノ春ニナッテモ二月十四日ニ百萬石ヲ買ッテ居ル、皆春ニ買ッテ居ル、内閣ガ動モスレバ之ヲ政爭ノ具ニ供シタト云フヤウナコトヲ咎ムル人モアリマスガ、サウデヤナイ、從來カラ申シマス、是ガズツト端境期ニナッテ米ガ高クナルト云フヤウナ、親切ナル、農民ヲ思ウタル處置デアッタト、吾々ハ此米穀法ノ實績ノ調査ノ上カラ考ヘテ居ル、是ハ學者モ矢張相當ノ效果ガアル端境期ニ高クナッタト云フコ

トヲ結論トシテ發表致シテ居ルヤウデアリマスルガ、吾々ハ斯様ナ方面ニ歷代ノ内閣ニ於テ注意シテヤラレタコトヲ非常ニ多トスル者デアリマスガ、今回ノ米穀統制法案ニ依リマスルト云フト、出廻期ニハ買フ、ソレカラ後ハ季節調節デアッテ、量ノ調節デアリ、買ッタモノヲ賣ル、斯ウ云フヤウナ方法デアリマシテ、以前ノヤウニ積極的ニ出來ナクテハ農民ト云フモノハ救ハレナイ、唯之ヲ量ニ依ッテ調節スルト云フヤウナ生溫イコトヲシテ居テハ、到底農民ヲ救フコトハ出來ナイ、過去ノ實績ノ上カラ見マス、ドウシテモ是ハ春先ノ二月、五月、斯ウ云フ時ニ買ッテヤラナイト云フト、農民ハ救ハレナイと思フ、今ヤ産業組合等ニ於テモ、米券倉庫ト云フヤウナモノヲ非常ニ獎勵致シマシテ、サウシテ秋ニ米ヲ買込マシテ置イテ、適當ナ時ニ賣ラセルヤウニ、利子ヲ補給シテヤッテ居リマス、是カラハ矢張本當ニ中農ノ人々ガ産業組合ニ托シテ居ッタ米ヲ賣ッテ、サウシテ納税ヲ爲スト云フヤウナコトニナッテ居ルノデアリマスカラ、出廻期ヲ救ウタカラ、ソレデ宜シイトシテ居ラルト云フヤウナコトハ、極メテ消極的デアアル、積極的ニ買上ゲテ高クスルト云フコトヲ度々試ミラレテ、サウシテ市價ヲ維持

スルト云フ方法ニ出ラレナイト云フコトデハ、本當ニ私ハ農民ハ救ハル、コトガナイト存ズルノデアリマスルガ、是ハ今回ノ統制案ニ依ッテ、吾々ハ期待ヲ非常ニ其點ハ裏切ラレテ居ルノデアリマス、又統制法案ノ實行ガ遅レル上カラ申シマシタナラバ、之ヲ早く繰上ゲテ四月一日ニヤルコトモ出來ルコトデアリマスシ、是等ハ色々御考ガアルコト、存ジマスガ、何カ之ニ對シテ——今現在ヲ救フニハ金モ十分アルノデアアルカラ、更ニ米穀委員會等ヲ招集致シマシテ、兩院協議會ノ決議ニ基イテ、即チ佐佐木行忠君ガ貴族院ニ於テ發表致シテ居ル所ニ依ルト、農林大臣ハ斯ウ答ヘテ居ルト云フコトヲ發表サレテ居リマス、ソレハドウ云フコトデアアルカト申シマス云フト、農林大臣ノ言明ハ、米穀生産費、即チ米穀法中改正法律案ニ規定セラレタル米穀生産費ト云フモノハ、決シテ農林省ニ於テ昭和六年度トシテ調べタルソレヲ指スノデハナクシテ、種々ノ事情ヲ考ヘテ、米穀調查會ニ諮問シテ、サウシテ、決定シタモノヲ云フ積リデアルト云フ答辯デアッタノデアリマス、斯ウ云フ風ニ佐佐木行忠侯爵ハ發表サレテ居リマス、此問題カラ申シマスルト、色々ノ事情ヲ考ヘテ米穀調查會ニ諮問シテ極メ

タノデアルト云フコトヲ、既ニ大臣ハ御言明ニナッテ居ル、吾々ハ種々ノ事情ヲ斟酌スルト云フコトヲ非常ニ期待シテ居ルノデアリマシテ、生産費バカリデナク、種々ノ事情ヲ調査シテ、之ヲヤルノデアルト云フコトヲ貴族院ノ速記録ニ依ッテ之ヲ發表ニナッテ居ル、斯ウ云フヤウナ次第デアリマシテ、既ニ諮問會ニ於テ決定サレタ二十圓八十六錢ト云フモノニ付テ、是ハドウモ甚ダ市場ノ相場ト相合致シテ居ラナイ、之ヲ種々ノ事情ヲ斟酌シテ行フ爲ニハ、更ニ米穀委員會ヲ招集サレマシテ、サウシテ買上價格等ニ付テハ、更ニ決定サレル餘地モアルコトデアリマスカラ、私ハ積極的ニ出デ二億一千萬圓ノ餘力ガアルノデアリマスカラ、此金ヲ以テ種々ノ事情ヲ斟酌シテ、速ニ米穀委員會ヲ御開キニナッテ、サウシテ更ニ買上ヲ積極的ニ出動サレルヤウニシテ戴キタイト思フノデアリマス、今回ノ統制法案ハ十一月ニナッテ出動スルカラ、殆ド泥棒ヲ捕ヘテ繩ヲ縛フヤウナモノデ、現在ニ當ッテ居ナリマスカラ、統制案ヲ繰上ゲテ四月一日カラ直ニ之ヲ實行シテヤル、斯ウ云フヤウナコトノ御決意ガアリマセウカ、何トカ御考

ヲ願ハナケレバナラヌモノデアルト思ヒマスガ、重ネテ此點ニ對スル大臣ノ御意見ヲ伺ヒタイノデアリマス

○後藤國務大臣 只今御協賛ヲ願ッテ居ル新法案ヲ施行シマスノハ、ドウシテモ今年ノ十一月カラデナケレバ間ニ合ヒ兼ねルト思ヒマス、繰上ゲテ今年ノ四月カラデモ施行シテ、昨年ノ秋産ノ米ニ間ニ合フヤウニスルト云フ譯ニハ參リ兼マス、サウスルト昨年ノ議會ニ協賛ヲ得マシタ制度ノ下ニ於テ、運用ニ依ッテ適當ニヤッテ行ッタラ宜カラウト云フコトニナルノグラウト思ヒマスガ、其點ニ付テハ大體ノ狀勢ヲ見マシテ、吾々モ常ニ善處シテ行キタイ、斯ウ考ヘテ居リマス、新米穀制度ニ依ル運用ハ、矢張此十一月マデ御待ヲ願ハナケレバ致方ガナイト思ヒマス

○田中委員 關聯事項デアリマスカラ——只今八田氏カラ御尋ニナリマシタ事ト私モ殆ド同一意見ノ御尋ヲシテ見タイト思ッテ居ッタ次第デアリマス、今度新米穀統制案ガ出來マシテモ、實施期日ハ年末ト思ヒマス、サウ致シマスルト、昭和七年ノ産米ハ全然農家ハ御買上ニ浴スルコトハ出來ナイヤウナ次第ニナルカト思ヒマス、政府ハ徒ニ多額ノ資金ヲ擁シテ、七年産米ヲ少シ

モ買上ゲラレヌデハ、農家救済ト云フコトニ付テハ、非常ニ遺憾ト思フ次第デアリマス、現行米穀法ノ最低ガ二十圓八十六錢、其値ニ來ヌコトニハ買ハナイト云フ御意見デゴザイマシテ、只今モ農林大臣ハ多額ノ資金ガアツテ、二十圓八十六錢ト云フ最低値段ガアル爲ニ米價ヲ支ヘテ居ルノダ、斯ウ仰シヤル、ソレハ成程一應ハサウデゴザイマセウ、併ナガラ農林大臣ガ二十圓八十六錢、之ヲ改定爲スデ、私共ノ考デハ少クトモ二圓以上位價格ヲ引上ゲルコトニ御考慮ヲ願ヒタイト思ヒマス、サウシテ七年產米ヲ買上ゲテ下サイマセヌデハ、農家ト致シマシテハ、此七年產米ヲ賣ル時期ガナイト思ヒマス、此年末ニ新統制案ガ出來レバ最早八年產米ハドン／＼出テ參リマス、北陸、金澤邊リハ九月ニハ新米ガ出來ル、十月ニナレバ福井縣、新潟縣、ソレカラ東北、北海道、全部出テ參リマス、サウスルト新統制案ニ依リマス、八年產米ダケヲ買ハナケレバナラスト思ヒマス、七年產米ハドウシテ御買上ニナライノカ、尙ホモウ一ツハ朝鮮臺灣ハ此七年產米ヲ最低價格ガゴザイマセヌ爲ニ、現時價デドン／＼御買上ニナッテ居ル次第デアリマス、ソレニモ拘ラズ、内地米ハ二十圓八十六錢ト云フモノガアルガ

爲ニ、ドウシテモ御買上ニナラスト云フコトハ、内地ノ農民ハ非常ニ困却スル次第ト思ヒマス、六十三議會ニ於キマシテ、委員諸氏ガ汗水流シテ此農產物價格維持ト云フコトヲ言ハレマシタノモ、詰リ私共考ヘルニハ、七年產米ヲ政府ニ相當ノ價格ヲ以テ買ッテ、農家ヲ救済シテ貰ヒタイト云フコトデ、臨時議會ガ開カレタヤウニ記憶シテ居リマス、ソレヲ七年產米ヲ、二十圓八十六錢ガアル爲ニ、金ガアリナガラ御買上ニナルコトガ出來ナイト云フコトデ、抛ッテ置クコトハ非常ニ遺憾ト思ヒマスノデ、私ノ考ヘデハ、少クトモ二十圓八十六錢ト云フモノヲ二圓以上價格ヲ引上ゲルヤウナ方法ヲ講ゼラレタイト思ヒマスガ、如何デアリマスカ

○後藤國務大臣 八田君モ御話ニナッタヤウニ、新制度ガ茲ニ立案セラレテ居ル以上ハ、一日モ早く實行シタイト云フコトハ、私等モ考ヘル所デアリマスケレドモ、實際ノ準備、其他ノ關係カラ、ドウシテモ今年ノ十一月カラデナケレバ實行出來ナイト思ヒマス、精神ニ於テハ少シモ相違ハナイト思ヒマス、然ラバ七年產米ニ對スル政策ハドウシテ行キマスカト云フト、昨年ノ議會デ御協賛ヲ得マシタ、兩院ノ御承認ヲ得マ

シタ方法ノ範圍ヲ出ル譯ニ參リマセヌ、其方法ノ下ニ於テノ運用ハ、先程モ御答致シマシタヤウニ、米穀事情ニ應ジテ十分ニ考究シ、善處シテ參リタイト思ッテ居リマス、今デモ參ッテ居ル譯デアリマス

○田中委員 只今御尋シタ價格ヲ引上ゲルト云フコトハ出來ナイト云フ、考慮スル餘地ハナイト云フ農林大臣ノ御考デアリマスカ

○後藤國務大臣 昨年御協賛ヲ得マシタ臨時ノ改正立法ニ基キマシテ、政府ハ生産費ノ調査ヲソレ／＼諮問機關ニ掛ケテ致シマシテ、今ノ米穀法デハ基準價格ヲ買上基準ニシテ居リマス、是ハ今更ドウシヨウト言ッテモ致方ガナイト思ヒマス

○田中委員 サウ致シマス、今更致方ガナイカラ、二十圓八十六錢ガ來ナイナラバ七年產米ハ買上出來ナイト仰シヤイマス以上ハ、農家ハ、新統制案ガ出來ルコトニ依ッテ、今ニモ高ク買上ゲテ貰ヘルト考ヘテ居ルカラ、非常ニ失望セラレルト思ヒマス、就キマシテハ、現在ハ此二十圓八十六錢ハ、深川ノ中米値段ヲ標準トシテ御買上ニナッテ居リマスガ、之ヲ深川ノ下米ノ標準ト云フコトニ御變ヘニナルコトハ出來マセヌカ、サウスレバ、相當ノ價格ニ引上ゲルコ

トガ出來ルト思ヒマスガ、如何デアリマスカ

○後藤國務大臣 ソレハ御話ノヤウニ下米ニ改メルト云フコトニ致シマスレバ、中米ノ方ハ高ク買フコトニナルノデアリマス、併シ基準ノ價格ハ中米ノ値段ニ當嵌メテ決メルト云フコトノ趣旨ヲ以テ決ッテ居ルノデアリマスカラ、サウドウモ都合ノ好イヤウニ、時々サウ云フコトヲ變ヘテ參ルト云フ譯ニハ參リマセヌ、唯今後物價ナドガ著シク騰貴シマシテ、貨幣ノ價格等ガ下落スル、ソレニモ拘ラズ米ガソレニ連レテ騰ラヌト云フヤウナ時ガ參リマスレバ、此基準ニ付キマシテ相當ナ考ヲ入レルコトガ新制度ヲ布キマスルト十分ニ動イテ參ルト思ヒマス、只今デハ昨年ノ御協賛ニ依ッテ生産費ト云フダケ決メルコトニナッテ居リマ斯诺デ、サウ云フ取扱ニナッテ居ル譯デアリマス

○八田委員 只今色々質問應答ニ依ッテ、當局大臣ノ難シトサレル所ノ難色アルコトダケハ伺ヒマシタガ、是ハ出來ナイコトハナイノデアツテ、種々ノ事情ヲ斟酌スルト云フ上カラ、立法ノ精神カラ考ヘテ、勅令ニ依ッテ是ハドウデモ變更ノ出來ルコトデアリマス、勅令ナルモノハ即チ大臣ノ御決意ニ依ッ

テはハ出來ルモノデアッテ、申シマスルナラバ昨年ノ六十三議會ニ於キマシテ、農民ガ非常ニ期待シテ居ッタ——金ハ此通り殖ヤス、即チ從來拘束サレル率勢米價ノ下値ニ割ナント云フモノガナクナッデシマッタ以上ハ、是ハ確ニ生産費ヲ償ウテ餘アル價格デ買上ゲル、サウシテ吾々農民ハ救ハレルト期待シテ居ッタノデアアル、唯吾々ハソレガ出來ルト思ッテ米穀委員會ニ臨ンデ見マスト、斯ウ云フヤウナ立法ハナイ、勅令ニ依ッテ斯ウ云フ風ニ改正サレテ居ルカラ出來ナイト云フヤウニ、議會ノ決議ガ農林省ノ省令ニ依ッテ縛ラレテシマッテ、出來ナイト云フヤウナコトデハ、殆ド立法ノ精神ヲ失フモノデアリマス、私ハ是ガ難色アラル、コトハ諒承致シマスガ、是ハ適當ナル時機ニ速ニ——米穀法ガ、即チ今度統制法案ガ十一月ニナラヌケレバ出來ナイト云フヤウナ場合ニハ、現在運用シ得ル法律ガアルノデアリマス、金モアルノデアリマスカラ、是ハ昨年ノ農民ノ期待ト、第六十三議會ノ決議ヲ實現スベク御努力ヲ願ハナクテハナラヌノデアルト信ズル、併ナガラ是ハ私意見ノ相違デアリマスカラ、希望ヲ茲ニ開陳致シマシテ、御審閱ヲ當局大臣ニ御願致シマスル次第デアリマス

私ハ續イテ簡單ニ伺ッテ見タイト思ヒマ、スガ、農民ガ斯様ナ決議ヲサレタル決議ノ實行ニ於テ期待ヲ裏切ッタニ拘ラズ、今當局大臣ノ御耳ニハ餘リ來ナイカト思フヤウナコトヲ吾々ハ悲ンデ居ル、何故悲シムカト申シマスルト、此米ノ率勢米價ノ價格カラ申シマスルト、一石ニ付テ二十圓八十六錢デアリマスルケレドモ、大正六年ノ十二月二十二日ノ率勢米價下値ニ割カラ申シマスト云フト、一石ニ付テ四圓二十七錢ダケ高クナッデ居ルノデアリマス、デアルカラ農民ハ一昨年ヨリハ宜イト云フコトデ、唯聲ヲ舉ゲテ喜ンデ居ッタモノデアラウト思ヒマ、併シ段々時ガ經ツニ從ッテ、肥料代ハ上ッテ來タ、農民ノ生産ニ要スル經費ト云フモノハ高マッテ來タカラ、是ハドウモ困ッタモノデアルト言ッテ、近來ニナッテ騒グヤウニナッテ來マシタガ、マダ御耳ニ達スルヤウナコトハナイノヲ遺憾トスルガ、中々農林省トシテハ總テ御ヤリ惡イコトデアラウト存ジマスルガ、此生産者側ノ聲ト云フモノハ、ドウモ言論界ノ機關タル新聞紙等カラハ餘リ認メラレルヤウニナッテ居ラナイコトヲ遺憾トスル、米價ノ高クシタイ、斯ウ云フコトハ農民ノ希望デアルケレドモ、高イ高イト云ッタラ語弊ガアルカ知ラヌガ、

誤弊チヤナイ、農民ノ價格維持チヤナイカ、實際高クシナクチヤナラヌ、斯ウ云フ聲ハ澤山アルケレドモ、言論機關ノ方カラ申シマスト、サウ云フ方面ニ携ッテ居ル人々ハ、多ク消費者側ニ屬シテ居ルノデ、其取扱ニ於テ農民側ノ聲ノ認メラレルコトガ出來ナイト云フコトハ、吾々モ遺憾ト思ヒマスシ、當局大臣ノ之ヲ行フコトノ難キ所以モソコニアルト思ヒマス、輿論ト云フ方面ガ兎角斯ウ云フ風ニ向イテ來ナイ、輿論ノ大機關タル新聞紙ナルモノハ、生産者側、農民側カラ申シマスト同情ヲシテ居ナイ、消費者側ニ立ッテ居ル人ガ餘計デアアル爲ニ、農民ノ聲ト云フモノハ輿論化シナイコトヲ吾々ハ遺憾ト致スノデアリマスガ、之ニ付テハドウモ大臣ガ斯ウ云フヤウナ米穀法ヲ運用シテ、米穀ノ價格ヲ騰ゲテヤッテ、サウシテ農民ヲ救フ爲ニ、此輿論機關タル方面ニ對スル周到ノ注意ヲ御拂ヒ下サッテ、此輿論ヲ喚起スルヤウニ導イテ戴カナケレバ、輿論ト云フモノハ起ッテ來ナイ、農林當局ニ於テモ此邊ニ對スル御考ヲ拂ッテ戴キマセヌト、農民位憐レナ者ハアリマセヌ、實際是レ位苦ンデ居リナガラ、當局大臣ニ此聲ヲ達スルコトガ出來ナイト云フ状態ニアル程悲惨ナモノデアリマス、私ハ

新聞紙界、言論界ニ對シ、特ニ農林當局トシテ自分ノ政策ヲ實行セムト欲スレバ、其方面ニ對スル宣傳的ノ費用ヲ計上シテヤラレルコトガ必要デアルト考ヘルノデアリマス、言論機關ヲ皆ク誘導シテヤラナイト、當局大臣ガヤラムト欲スルコトモ出來ナイノデアリマス、其處ニ陸軍ノ政府委員ガ居ラレマスガ、陸軍デハ新聞班等ヲ作ラレテ、新聞紙方面ノ宣傳ニ努メラレテ居ル、サウシテ大ナル豫算ヲ通過サスヤウニシテ居レル、農林當局ハ金モ持ッテ居リ、議會デ決議ヲシテ居ルノデアアルカラ、實行セムトスレバ出來ナイコトハナイト思フノニ、一向此方面ニ努メラレナイ爲ニ、輿論ガ起ラナイノデアリマスカラ、ドウカモウ少シ此方面ニ御注意ヲ拂ハレテ、其方面ニ對スル費用ヲ御計上願ヒタイノデアリマス、之ニ對スル御所見ヲ伺ッテ置キタイ

○後藤國務大臣 色々御親切ナ御注意ヲ感謝致シマス、ソレ等ノコトモ能ク一ツ色々考ヘテ見タイト思ヒマス

○八田委員 内地ノ米ノ安イト云フコトニ付テハ、何ガ原因デアアルカト云フコトニ付テハ、先般來屢々論議ガアリマシテ、朝鮮臺灣カラノ移入米ガ大部分影響シテ居ル、私共米穀法ニ關係セル報告書ヲ調べテ見マシタ、

所方實際其通りデアリマシテ、此米價ヲ申シ
マスト、大正十四年ニハ米價ノ平均ガ四十
一圓六十五錢、是ハ内地米デアリマス、大正
十五年ニハ三十七圓七十九錢、昭和二年ニ
ハ三十五圓四十三錢、昭和三年ニハ三十一
圓三錢、昭和四年ニハ二十九圓二十七錢、
昭和五年ニハ二十五圓六錢、昭和六年ニハ
十八圓四十七錢、昭和七年ニハ二十一圓十
七錢、大正十四年カラズット下ッテ居ル、四
十一圓デアッタモノガ二十一圓ナンボト云
フヤウニ半分ニナッテ居ル、サウシテ此移入
ノ方ヲ見マスト云フト、是モ大正十一年ニ
ハ朝鮮カラ入ル米ハ三百十三萬六千石デア
リマシタ、是ガ大正十二年ニハ三百四十五
萬三千石、ソレカラ大正十三年ハ四百五十
四萬七千石、後ハ四百萬臺デ、大正十五年ニハ
五百二十一萬三千石、昭和三年ニハ七百萬
石、ズット來マシテ、昭和六年ハ七百九十九
萬二千石、昨年ハ七百十九萬八千石トナッテ
居ル、ソコデ斯ウ云フ風ナ米價ノ下落ノ原
因ハ何處ニアアルカト云フト、朝鮮米ノ移入
ガ大ニ興ッテ居ル、臺灣モ同ジデアリマス、
臺灣ハ大正十一年ガ七十四萬石デアッタモ
ノガ、是ガ三百四十二萬石ニナッテ居ル、斯
ウ言フ風ニ過去ノ移入ノ狀況カラ考ヘマス
ト、内地米ガ下落シテ今日大正十四年ノ半

分ニナッテ居ルノハ、何デアアルカト云フト、
此移入米ガ倍ニナッテ居ル、是ガ原因デアリ
マスカラ、此點ニ付テハ餘程考ヘナケレバ
ナラヌ點デアリマス、帝國農會等ノ希望ハ、
出廻時期ニ於テ適當ナル價格ヲ以テ買上ゲ
テ管理シテ貰ヒタイ、即チ昨日三善君カラ
御話ガアッタヤウニ、朝鮮ノ方面モ救ハレ
ル、亦内地モソレニ依ッテ利益スルノデア
ル、買上ゲ賣拂フト云フコトヲ、時期ヲ
見テ朝鮮米モ一緒ニ統制法ヲヤッテ貰ハナ
ケレバナラヌト云フ要望ヲ致シテ居リマス
ガ、之ニ對シテ農林大臣ハドウ御考デアリ
マスカ、此際一寸確メテ置キマス

○後藤國務大臣 其點ニ付キマシテハ昨年
ノ臨時議會ニ於テモ御承知ノ通り、米穀法
ノ改正ガ行ハレテ、朝鮮ノ米ノ買上ゲガ出
來ルヤウニナッタノデアリマス、之ヲ今日モ
實行シテ居リマス、今後ノ新統制法ニ依ッテ
モ、朝鮮カラ季節的ニ入ル米ヲ成ベク買上
ゲテ、内地ノ米價ニ對スル影響ヲ良好ナラ
シメヤウト云フ考ヲ持ッテ居リマス、ソレ以
上進シテ更ニ朝鮮ノ米ニ付テ如何ナル處置
ヲスルカト云フコトハ、昨日拓務大臣カラ
御話ニナリマシタヤウニ、朝鮮ノ側ニ於テ
自治的統制ノ施設ヲ現在モ進メテ參ル、斯
ウ云フコトデアリタイト存ジマス、更ニソ

レヨリ進シタ事柄ハドウスルカト云フコト
ニ付テハ、昨日三善君ノ御質問ニ御答シタ
ヤウニ、直ニ朝鮮ノ米ノ管理ヲヤルト云フ
コトハ唯今ノ所考ヘテ居リマセヌ

○八田委員 今ノ大臣カラノ御答辯ハ分リ
マシタ、是ハ吾々ノ希望ヲ陳述スルノデア
リマス、考ヘテ見マスト、農民、即チ一
番健全な身體ヲ持ッテ、サウシテ良兵ヲ出シ
テ居ル農民ト云フモノハ、國家ノ大部分ヲ
占メテ居ル、過去ニ於テハ農村出身ノ兵隊
ニ依ッテ戰爭ニ勝ッテ居ル、日清戰爭ニ於テ
モ農兵ニ依ッテ山東省方面、其他旅順方面ニ
對スル權利ヲ獲得シテ居ル、日露戰爭ニ
依ッテ朝鮮ヲ領有シ、日清戰爭デハ臺灣ヲ領
有シテ居ル、斯ウ云フ風ニ農民ノ力ニ依ッテ
生産地ヲ得テ居リマスル爲ニ、輸入税モ無
クナッテ、輸入ガ増加スル關係上、却ッテ働
イタ農業者ガ國家ノ爲ニ御奉公シテ、却ッテ
自分ノ收入ヲ少ナクシテ居ルト云フ狀態ニ
ナッテ居ル、是ハ實ニ困ッタコトデ、サウシ
テ負擔ハ非常ニ重イ、商工業者ニ比シテ三
割近イ重イ負擔ヲシテ居ルト云フヤウナ狀
態デアリマス、更ニ段々考ヘテ見マスト、
此處ニ陸軍當局モ御出デニナリマスカラ、
御説明ガアルコト、思ヒマスカ、滿洲ノ出
兵、山東省ノ出兵、過去ニ於ケル斯ウ云フ

出兵ニ當ッテ、食糧ト云フモノハ内地カラ追
送シテドント、米ヲ送ッテ居ル、其爲ニ以前
ノ出兵時ニ於テハ、内地ノ米ガ騰ッテ來ル、
戰爭ガアルト米ガ騰ッテ來ルト云フヤウ
ナ狀態ニナッテ居ル、農民ハ犠牲者ヲ出シ
テ居ル一面ニ於テハ、自分ノ生産品ガ騰ッ
テ來ルカラ、其點ニ於テ幾分慰メル點モ
アッタノデアリマスガ、今回ノ出兵ト云
フモノハドウカト云フニ、皆米産地ニ行ッテ
居リマスカラ、彼等ハ内地ノ米ヲ食ハナイ
デ、出征シテ居ル土地ノ米ヲ食ッテ居ル、滿
洲ニ行ッテ居ル者ハ、滿洲ノ米ヲ食ッテ居ル、
サウシテ内地ノ米ヲ食剩シテ居ルカラ、米
ハ益々安クナッテ來ル、斯ウ云フヤウナ奇妙
ナル現象ヲ來シテ居ル、之ニ付テハ此際農
民カラ申シマスト、確メテ置カナケレバナ
ラヌコトガアル、ソレデ滿洲方面ニ於ケル
ヤウナコトモ出來得ルダケ——是ハ機密事
項ニ屬スルコトデ、御聽キスルコトモ出來
ナイカモ知レマセヌガ、或ル程度マデハサ
ウ云フ風デハナイトカ、サウ云フ風ニナッ
テ居ルトカ、何トカ一寸此際御聽キシテ置
キタイト思ヒマス、要ハ即チ農民ガ犠牲ヲ
拂ッテ、サウシテ報ヒラレル所ガ少ナイ、米價
ニ於テ特ニサウ云フ狀況ニナッテ居ルガ、之
ニ付テハ當局大臣ハ餘程考ヲ費シテ戴カナ

ケレバナラヌ、陸軍トシテ此際一寸大體御説明シテ下サリ得ル程度ノコトヲ御發表願ヒタイノデアリマス

○小野寺政府委員 今八田サンノ御話ニナリマス通り、陸軍デハ滿洲ニ於テ生産サレテ居ル米ヲ原則トシテ使ッテ居リマス、是ハ沿革ガアリマシテ、何故滿洲ノ其土地ノ米ヲ使ッテ居ルカト云フニ、吾々ハ糧ハ敵ニ依ルト云フコトヲ原則トシテ、經費ヲ省ク點ニ於テモ、亦便利ノ點ニ於テモ、戰爭ト云フモノハ、出來ルダケ其現地物資ニ依ッテヤルト云フコトガ、傳統的ノ原則ニナッテ居リマス、其爲ニ出來ルダケ現地物資ニ依ルト云フコトノ主義ヲ執リマスカラ、已ムヲ得ザル兵器、其他ノ外ハ成タケ向フノ物ヲ使ッテ、經費ヲ節約スルト云フ頭ニ從來ナッテ居ル、ソレデ今マデ通シマシタカラ、今日マデノヤウニ矢張滿洲ノ米ヲ大部分使フト云フコトニシテ來マシタガ、今ノ御話デ米價ヲ吊上ゲナケレバナラヌト云フ情勢ニ迫ッテ居リマスコトヲ、十分私ハ感シマシタ、就キマシテハ、豫算ノ方ヲ十分ニ考ヘマシテ、御希望ニ副フヤウナ手段ハ執レナイコトハナイノデハナイカト云フ考ガ浮ビマシタノデ、ソレハ御希望ニ副フヤウニ一ツ研究致サウト云フ考ヲ有ッテ居リマス

○八田委員 私ハ此農民ガ犠牲ヲ拂ッテ、却テ報ヒラレル所ハ少ナイ、サウ云フ上カラ考ヘマシテ、又昨日多木委員カラハ、地租ヲ取ッテ居ル國ハナイ、地租全廢論ノ御話ガアリマシタ、是モ亦傾聽スベキモノデアル、吾々モ曾ッテハ地租委讓ヲ主張シタコトガアル、地租ヲ取ッテ居ル國ハナイ、日本ダケデアル、後ハ取ッテ居ッテモ極ク僅カデアル、英國ノ如キハ四百萬圓シカ取ラナイ、斯ウ云フ風ニナッテ居ル程、土地ニ對スル地租ト云フモノハ、國ガ直接ニハ取ッテ居ラナイ、後ハ大抵地方稅トシテ取ッテ居ル狀態ニナッテ居ル、各國皆然リ、然ルニ日本ノミハ昔カラシテ百姓ヲ窘メナイト云フトイケナイ、百姓ハ即チ税金ノ道具ダト云フコトデ窘メテ、斯ウ云フ者カラ搾リ取ルコトガ習慣ノヤウニナッテ、地租ヲ取ッテ居ッタノデアリマス、今ヤ地租無稅論ヲ唱ヘルヤウニナッテ來テ居ル、吾々其點ヲ諒承シナケレバナラヌシ、確ニサウ云フヤウナ實現ニ導イテ行カナケレバナラヌト考ヘテ居ルノデアリマスガ、農民方面ヲ救フニハ、サウ云フ風ニシナケレバナラヌ、而シテ是ニ於テ吾々ハ負擔ノ重ク、サウシテ報ヒラレルコトノ少ナイ點カラ申シマシテ、帝國農會ガ國庫カラ補助ヲ貰フ點ニ付テ考ヘルト、非常ニ

是ガ少ナイト思フノデアリマス、今ヤ郡農會、村農會ニ於テハ技術員ニ仕拂フ俸給モナク、十分ナル活動ガ出來ナイ、是ハ東委員長ガ先般本會議ニ於テ質問サレタル事項中ニアリマシタガ、農會ノ技術員ニ俸給ヲ拂フコトガ出來ナイ、農會ニ於テ一番活動スル所ノ技術員ニ俸給ヲ拂ヘヌ、ソレデ農會ノ活動ガ鈍ッテ、萎靡沈滞シテ居ル原因ハ何處ニアルカト云フト、其方面ニ對スル經費ガナイ爲メデアル、農會ヲ監督スル立場ニアル大臣トシテハ、此點ニ對シテハ十分ナル考慮ヲ盡サナケレバナラヌト思ヒマス、之ニ付テハ農會技術員ニ對シテ國庫ヨリ補助ヲ與ヘ、帝國農會ニ補助金ヲ増額シテ與ヘナケレバナラヌ、斯ウ云フヤウニシナイト獨リ歩キガ出來ナイ、商工會議所ナドヲ見ルト澤山ノ賦課ヲ爲シテ立派ナ建物ヲ建テ、居リ、社會的地位モ商工會議所ノ會頭、議員ナド、云フモノハ大シタモノデアアル、然ルニ農會ヲ見ルト、國家カラ酬ヒラレル所ガ少クテ、ドウモ獨リ歩キガ出來ナイ、農民團體ノ唯一ノ機關タルモノガ、斯様ナ貧弱ナル狀態ニアッテ、色々農會ノ仕事ヲ十分シナイデハナイカト云フヤウニ言ハレルヤウナ憐レナル狀態ニアル、之ニ付テハ負擔ノ上カラ考ヘテ、農民ノ要望ヲ玆ニ

實現セシメルヤウニ御考ヲ願ハナケレバナラスト思ヒマス、此一點ニ對シテハ、負擔ト相伴ヒ、米價ノ問題ト密接ナル關係ガアリマスカラ、帝國農會ノ國庫補助金ナルモノハ極ク僅カデアルカラ、之ヲウント増額シテ、郡農會、其他ノ技術員ヲシテ十分ニ活動サセルト云フ方面ニ力ヲ盡シテ、系統農會ノ隆昌ナル狀態ニナルヤウニ御努力ヲ願ヒタイト思ヒマス、所ガ今ノ金額デハ十分ニ其事ガ出來ナイノデアアルガ、此増額ニ付テ御考慮ヲ拂ハレルカドウカ、又技術員問題ニ對シテ、一般農民ヲ代表シテ本會ニ於テ質問セラレタ東議員ノ御希望等ニ付テドウ云フ御考ヲ有ッテ居ラレルカ、此機會ニ於テ御發表願ヒタイノデアリマス

○後藤國務大臣 農會ノ補助ヲ増額シ、地方ノ農會ノ技術員ノ經費ノ補助ヲスルト云フ問題ハ、當局ニ於テモ豫テカラ常ニ苦心シテ居ル所デアリマス、唯農林省ノ致シマス仕事モ多岐多端ニ互ッテ居リ、又國費全般ノコトモ非常ニ多樣デアリマスノデ、其一角ニ思フヤウナ經費ヲ支出スルト云フコトガ、中々出來兼ねテ居ルト云フヤウナ事情デアリマス、當局ニ於テハ技術員ノ問題等モ豫テヨリ考慮シテ努力ヲ續ケテ居リマスガ、遺憾ナガラマダ其希望ヲ達成スルニ至ッ

テ居ラヌト云フヤウナ譯デアリマス

○東委員長 八田君一寸——モウ時間ガ切

迫シマシタカラ、マダ質問ガアルナラバ、極ク簡單ニ御願シタイ、ソレデアトマダ二

三人殘ッテ居リマスガ、是ハ極ク簡單ダト云

フコトデスカラ、大體質問ヲ終了シタイト

思ッテ居リマスガ、モウ時間モ十二時近ク

ナッテ居リマスノデ、若シ非常ニ必要ナ質問

ガアッタ場合ニハ、本日午前中ニ質問ヲ終

了シテ置キマシテ、サウシテ討論ノ前ニ、

其質問ヲ或ル程度ニ於テ許スコトガ出來マ

セウト思ヒマスカラ、サウ云フ風ニ取計ヒ

タイト思ッテ居リマス、ドウカ左様ニ一ツ御

含ミヲ願ヒタイ、三善君、アナタハ陸軍省

ニ御質問デスカ

○三善委員 簡單ニ質問致シマスルガ、陸

軍省デハ毎年北海道ノ燕麥ヲ御購入ニナッ

テ居リマスガ、其購入價格ノ決定ハ如何ナ

ル標準、或ハ如何ナル基礎ノ下ニ御決定ニ

ナルノデアリマスルカ、其點ヲ簡單デ宜シ

ウゴザイマスカラ、御答願ヒタイト思ヒマ

ス

○小野寺政府委員 是ハ糧秣廠ノ方デ調ベ

テカラ御答致シマス

○三善委員 ソレデハ只今ノ分ハドウゾ成

ベク早ク御調ノ上御報告願ヒマス、農林大

臣ニ一寸御尋致シマス、農林大臣ガ農村ノ

爲ニ非常ナル努力ヲセラレ、又好意ヲ持ッテ

居ラレルコトハ先日來ノ御答辯ニ依ッテ吾

吾ハ洵ニ満足スルモノデアリマスガ、現在

ノ米價ガ實際ノ經濟事情ニ於キマシテ安イ

ト云フコトハ、是ハモウ一般ニ認メラレテ

居ルコトデハナイカト思ヒマス、唯現在ノ

米穀法ガ稍不備ナル點ガアル爲ニ、ソレニ

拘束セラレテ生産費ノ價格ヲ決定セラル、

上ニ付キマシテ、當リ前ノ生産費ヲ出スコ

トガ出來ナクシテ、實際ノ生産費ヨリモ安

ク最低價格ガ決定セラレテ居ルト云フヤウ

ナ實情ニアルト思ヒマス、私共ハ此二十圓

八十六錢ト云フ價格ガ決定セラレタ時分ニ

非常ニ失望致シマシタ、必ズ相當ナ價格ガ

出ルト思ッテ居リマシタガ、吾々ノ意圖ニ反

シテ非常ニ最低價格ガ安カッタ、是ハ現在ノ

米穀法ニ依ッテ決定メラレテアル、又勅令ノ規

定ニ依ッテサウ高クセラレルコトハ出來ナ

カッタガ爲ニ、其價格ガ出タノデハナイカト

思フノデアリマスルガ、勅令ハ何時デモ御

改正ニナレバ改正サレ得ルト思フノデアリ

マス、ソレダカラ現在ノ勅令ノ中ニ生産費

ノ決定ニ付テ不備ナル點ガアル、是ハモウ

農林大臣ハ御認メニナッテ居ルヤウデアリ

マス、或ハ戸數割ノ如キ、或ハ部落費ノ如

キ、或ハ運賃ノ如キ、是ハ加味シナケレバナ

ラヌト云フコトハ、農林大臣自身モ御認メ

ニナッテ居ラレルコトデアルト思ヒマス、然

ラバ其不備ナル點ガアルト致シマスナラバ

直ニ勅令ヲ改正セラレテ、サウシテ七年度

米カラ救済セラレルコトガ私ハ最モ必要ナ

リト考ヘルノデアリマス、唯此米穀統制法

ハ十一月デナケレバ實行ガ出來ナイ、然ラ

バ十一月マデ吾々ハ待ツヨリ外ナイ、斯様

ニシテハ農村ハ救ハルベキモノデハナイト

思ヒマスガ故ニ、此農村ノ急ヲ救フ上ニ於

テハ勅令ニ不備ナル點ガアルナラバ、勅令ヲ

御改正ニナレバ直ニ出來ルノデアリマスガ

故ニ、之ヲ改正シテ最低價格ヲモウ少シ引

上デラレルト云フ御意思ハナイカ、又勅

令ヲ改正サレルト云フ御考ハナイノデアル

カ、是ハ改正サレルノガ當然ダト思ヒマス、

不備ナル點ガアルト云フコトモ御自覺ノ答

デアル、其點ニ付テハッキリシタ御答辯ヲ承

リタイト思ヒマス

○後藤國務大臣 勅令ヲ改正シテ、今ノ生

産費ノ調査ノ仕直シヲスルト云フコトハ、一

寸今年ノ七年度ニハ大體間ニ合ヒ兼ネルノ

デアリマス、七年度ノ米ニ對シテ今決メテ

居ルモノニ代ルヤウニ勅令ヲ變ヘテ、計算ノ

本カラ變ヘテ掛ルト云フコトハ、今カラハ

致シ兼ネマス、ドウシテモ變ヘルニハ今年

調査スル所カラ變ヘテ掛ラナケレバナラナ

イ、御希望通り一寸出來兼ネマスケレドモ、

是ハドウモ今ノ所何トモ致方ガイ、其以

外ノ米穀法ノ現在ノ運用ニ於テ、吾々ガ出

來ル限り能ク考ヘテヤルト云フ風ニ致シタ

イト思ヒマス

○東委員長 出井君、專賣局長官ニ質問ガ

アルサウデスカ、御許シ致シマス

○出井委員 買上品ノ代金ハ即日現金拂ヲ

スル、稀ニハ小切手拂ガアルト云フ御答辯

デアリマシタケレドモ、假令稀ニナリトモ

小切手拂ガアルトスルナラバ、ソレハドウ

云フ事情デ小切手拂ヲシナケレバナラヌ

カ、ソレヲ伺ヒマス、小切手拂ナラバソコ

ニ一定ノ期間ガアルダラウト考ヘマスガ、

其期間ハドウ位カ、此期間ガアルトスレバ

ソコニハ當然利息ノ問題ヲ考ヘナケレバナ

ラスト思ヒマスガ、其利息ノ問題ハドウ考

ヘルカ、此三點ニ付テ簡單ニ御説明ヲ願ヒ

マス

○佐々木政府委員 殆ド期間ハゴザイマセ

ヌ、小切手デ拂ヒマス時ニハ、其土地ニ日本

銀行ノ代理店ガアリマシテ、多ク其代理店

ノ行員ガ出張所ノ方ニ其際ハ出張ヲシテ參

リマシテ、役所ノ方カラ出サレタ小切手ニ

付テ直グニ支拂フノデアリマスカラ、サウ云フ便宜ノアル場合ノミガ小切手デヤリマス、又耕作者ハ大概總代ヲ立テ、纏メテ金ヲ取りマシテ、其金ヲ分配致ス譯デアリマスカラ、出來ルダケ早ク現金ニ代ル必要ガアルト云フヤウナ狀況デゴザイマシテ、小切手ノ支拂ノ場合デモ期間ガアルト云フコトハ殆ドアリマセスト、私ハ考ヘテ居リマス

○田中委員 只今農林大臣カラ承リマシタガ、私ハモウ一度七年産米ノ御買上ノコトニ付テ御伺致シマス、朝鮮ニ於テ今回御買上ニナリマシタ米ノ價格ハ相當ノ値段デ買上セラレタコト、思ヒマス、仁川、群山、木浦等ノ米ニ於テモ一石二十三圓以上デ買上セラレタと思ッテ居リマス、ソレニ内地ノ米ノミガ二十圓八十六錢ガ來ヌコトニハ買ハレナイト云フコトハ、如何ニモ内地ノ農家ヲ虐待スルト云フ風ニ思ヒマスガ、此邊農林大臣ハ如何御考ニナッテ居リマスカ、一寸伺ヒマス

○荷見政府委員 朝鮮米ノ買入問題ノ御尋デゴザイマシタガ、朝鮮米ノ方ハ時價デ買ッテ居リマスカラ、最低價格ノ制限ナシニ買ヒマス分ハ、時價ニ相當シタ價格デ買取ッテ居リマス、又内地米ニ付キマシテモ最低價

格ヲ標準米ノ價格ガ割リマシタ時ニハ、時價デ買入ヲ致シマスカラ、必シモ二十圓八十六錢ト云フ代價デハ買ッテ居リマセヌ、ソレヨリ高イ價格ヲ現實ニ支拂フモノモアル譯デアリマス、ソレカラ只今實行シテ居リマス臺米ノ買入ノヤウナモノハ、矢張時價デヤッテ居リマスカラ、二十圓八十六錢ト云フ價格ニハ拘束セラレテ居リマセヌ

○田中委員 今部長サンカラノ御答辯ニ依リマス、二十圓八十六錢ヲ割ッタ時ニハ發動スルガ、然ラバ二十圓八十六錢ヨリ高ク買フ時モアルト仰シヤイマスガ、ドウモ私ハ此處ガ合點行キマセヌ、二十圓八十六錢ヲ割ッタ時ニ時價デ御買ニナッテ、今度發動スル時ニ二十一圓、二十二圓ナリデ御買ニナルト云フコトガ私ニハ分リマセヌ

○荷見政府委員 餘リ短カク申上ゲタノデ、御諒解ニナリ思カッタと思ヒマスガ、二十圓八十六錢ト云フモノニ對等シマスル米ノ値段ハ、先刻モ申上ゲマシタヤウニ深川、神田川、道頓堀ノ中米ノ毎日々々取引サレタモノ、總平均價格ヲ取ッテ居リマスノデ、其總平均價格ガ二十圓八十六錢ヨリ低イ場合ニハ買入ヲ實行致シマス、斯様ニ致シマス、其標準ニナリマスル價格ガ二十圓八十六錢ヨリ低イノデアルカラ、高イ場合ガ

ナイノデハナイカト云フヤウナ御尋ハ、一應御尤ノヤウデゴザイマスガ、其標準中米ヨリモ上ノ方ノモゴザイマスシ、ソレカラ下ノモノモゴザイマスカラ、上ノモノハ從テ高ク買入ラレマスシ、下ノモノハ低クナル、斯ウ云フコトニナリマス

○八田委員 私ハ質問ヲ致スト云フ譯デモアリマセヌガ、生産費ノコトニ付キマシテ、土地資本利子ヲ以テ計算スルノト、小作料ヲ以テ生産費ヲ算定スルノト、此區別ガ帝國農會ノ方ト、農林省ノ調ベニ於テノ差異ガアルヤウニナッテ居ルヤウデアリマス、小作料ニ依ッテヤルナラバ其年ノ小作料デハナク、米價ガズツト先程來申シタヤウニ下落シテ居ル狀況ニナッテ居ルカラ、過去十年位遡ッテ、其平均ヲ以テ定メラレルト云フコトニシタナラバ、稍、公平デハナイカト思ヒマスガ、此點ニ付テドウ云フ御考ヲ有ッテ居ラレマスカ

○荷見政府委員 私共大體生産費ノ項目ト致シマシテ調査致シマスル外ノ經費、例ヘバ肥料代ニ致シマシテモ、勞賃ニ致シマシテモ、其年ノ價格ヲ計算スルコトニ致シテ居リマスノデ、隨テ土地資本利子ヲ計算致シマスルカ、小作料ニ付キマシテモ其年ノ價格ヲ取ッタ方ガ適當ノヤウニ考ヘテ居

リマス

○高橋委員 私ハ極ク簡單ニ大臣ニ御伺致シマスガ、米穀統制法ガ此處ニ出サレテ居ルノデアリマスガ、此米穀統制法デ果シテ完全ニ農民ガ要望シテ居ルヤウナ結果ヲ生ムカドウカト云フコトハ、將來ノ問題ニナッテ居ルノデアリマスガ、今迄ノ米穀法ノ實際ノ運用ヲ見テ參リマス、可ナリ國家トシテ損失ヲシテ居リマスケレドモ、農民ノ期待ニ事實副ッテ居ラナイノデアリマス、是ハ一面カラ見マス、今ノ自由商業デ米價ガ決定サレル今日、政府ノ權力デ之ニ臨ムト云フコトニ無理ガアルト思フ、併ナガラ抛ッテ置ク譯ニ行カヌカラ、國家ノ權力ニ依ッテ斯ウ云フヤウナ法律ヲ決定シテ臨ムト云フ場合デアリマスガ、私共ハ現在自由商業ノ立場カラ言ヒマシテ、農民ノ期待ニ副フヤウナ米價ノ維持ハ、ヤハリ農民ノ自治的精神カラ出マシタ自治統制ノ立場デ行カナケレバ、萬全ヲ期スルコトハ出來ナイト考ヘテ居リマスガ、是等ノ點ニ對シマシテ大臣ハドウ御考ニナッテ居リマスカ、其一點ヲ簡單ニ御答辯願ヒタイ

○後藤國務大臣 自治的統制ノコトハ今後十分ニ進歩セシメナケレバナラヌと思ヒマス、サウ云フコトガ相俟ッテ此新統制々度ガ

一層效果ヲ發揮スルト云フコトニナルト、斯ウ考ヘテ居リマス

○高橋委員 モウ一ツ承リタイノデアリマスガ、ソレハ生計費ノ問題デ、米穀法施行令ノ第六條ニ其算出方法ハ告示ニ依ッテ割合ヲ定メテ出スト云フコトガアル、其告示ヲシテ決定スル割合ト云フモノハ、大體ドウ云フ風ナ所カラ出ルノデアリマスガ、政府カラ渡サレマシタ家計米價ノ調査概況ニ依リマス、實際白米代ガ月收入中ノ幾割ヲ占ムルカ等ノコトヲ、考慮シテ定メルト云フ風ナコトモ書イテアルノデアリマスカ、實際ノ現在ノ此米價、此生活狀態、斯ウ云フヤウナ時ニ於キマシテハ、ドノ位ノ割合ヲ妥當ナリト御考ニナリマスガ、此點ニ付キマシテハ、隨分前カラ、明治三十三年アタリカラ後ノ統計ヲ見マシテモ、其時ノ收入ト云フモノト白米ノ價格ノ割合ハ隨分變化シテ居リマス、三十三%位ナ時モアッタ、二十%ヲ潛ツタ時モアル、又或ル時ハ二十二、三%ニナッテ居ルト云フヤウナ關係デ、隨分變動ガアル、何處ヲ捉ヘテ何處ガ妥當ナリト考ヘテ、此「パーセンテージ」ヲ定メルノデアルカ、ソレヲ一寸伺ヒタイ

○後藤國務大臣 生計費カラ家計上堪ヘ得

ル米價ト云フモノヲ割出ス場合ニ、生計費ノ中ノ或ル要目ノ伸縮性、彈力性ガアルト

思ハレル部分ガ米價ヘドウ云ツタ割合デ入リ得ルカ、米ノ價格トシテノ支拂能力ノ方ヘ加ハリ得ルカ、ソレヲ出スノガ今ノ割合ヲ定メルト云フ問題デアリマスガ、是ハ如何ナル割合ヲ定メルカト云フコトガ非常ニ難カシイ問題デアリマス、唯一年生計費ヲ調査シテ見テ、其處デ直グ割合ハ出テ來ナイノデアリマス、過去ノ米價ノ趨勢トカ、或ハ勞銀ノ變化ノ趨勢ト云フヤウナモノデモ取ッテ見マス、其處ニ何等カノ割合ガ出テ參リマス、遣リヤウニ依ッテハ又難カシイ計算ニ依ッテズト近イモノガ出ルケレドモ、ソレデハ過去ノ勞銀ト、米價ノ趨勢ノミヲ出シテ、出テ趨勢ガ此處ニ用フル割合ニ果シテ適切デアルカト云フコトハ、疑問デアリマシテ、此家計費カラ家計米價ヲ割出スト云フコトニ付テハ、マダ昨年一回シカ是ガ要求ニ基イタ家計費調査ト云フモノガ出來テ居リマセヌノデ、今後ノ考究ニ俟タナイト、今告示スル割合ガ一割五分デアルカ、一割デアルカ、或ハ二割ニ見テ宜シイノカト云フコトハ、マダ申上ゲル程度ニ參ッテ居リマセヌ、ソレデ此家計費ヲ今度米穀法ヲ施行シタラ直チニ上値ヲ定メル

コトニ用フルカドウカト云フコトハ、疑問トシテ居リマス、併シ理論的ニハ家計費ト云フモノハ用ヒラルベキモノデアッテ、又用フベキ時期ニ到達シテ居ルモノト思ッテ居リマスガ、其邊ノ程度ニ御承知ヲ願ヒタイ

○高橋委員 最後ノ點ハモウ既ニ米穀部長カラ伺ッタノデアリマスガ、念ノ爲メ大臣ノ考ヲ伺ヒタイ、ソレハ始メカラ終ヒマデ殆ド生産費ノ問題ガ重大ナ中心ニナッテ居ルノデアリマシテ、其生産費ノ中ニ戸數割、部落協議費ト云フモノヲ入レルコトヲ吾々が希望シテ質問シタニ對シマシテ、米穀部長ハ中々計算ノ方法ガ困難デアアル、困難ダガ考慮スルト云フ答辯デアッタ、考慮スルト云フ答辯ハ、結局昭和八年度ノ生産費ヲ見ル時ニハ入レルト云フ御意嚮ダと思フガ、大臣ノ御考ハ一體ドウデアリマスガ

○後藤國務大臣 考慮シテ何カ目安ガハッキリ付イデ、計算ガ出ルナラバ入レテモ宜イモノデアラウト云フ風ナ意味デ、米穀部長ガ答ヘタモノデアラウト思ヒマス、又併シ是ハ米穀部長カラ御話シタと思フガ、今ノ生産費ノ計算方法ヲ定メタ時分ニモ、隨分研究サレタ問題デアリマシテ、非常ニ困難デアッタ爲ニ、當局ニ於テハ一應原案ニ入

レタガ、後デ省カレタ位デアリマスカラ、其邊デ一ツ御諒承ヲ願ヒタイ

○由谷委員 私ハ過般ノ質問ノ結論ノ意味デ、改メテ御聽キシタイノデアリマスガ、特ニ農民ノ立場カラノ考方ニ於テ、米穀統制法ハ純粹ナ且ツ積極的ナ農民保護ノ考ヘテ居ルカドウカト云フ質問デアリマス、簡潔ニ御答願ヒマス、詰リ米穀統制法ガ農民ヲ救フ意味ニ於テ、積極的ナ立法ノ精神ヲ持ッテ居ルカドウカト云フノデアリマス

○後藤國務大臣 米穀統制法ハ農民ノ保護ニモ十分ニナルモノデアルト考ヘルノデアリマス

○由谷委員 過般來ノ委員會ノ質問應答ヲ聽キマシテモ、今ノ農林大臣ノ御答辯ヲ聽キマシテモ、要スルニ本法ガ二元的ナ、生産者ト消費者トノ兩方ニ跨ツタ立法ノ建前デアッテ、農民ガ本法ノ施行ニ依ッテ果シテ満足スルカドウカ、非常ニ疑問ガ殘ルト云フコトダケヲ指摘シテ置キマス

次ノ質問ハ先般來私ガ屢々繰返シタ第二條ノ規定デアリマスガ、農林大臣ノ今ノ頭ノ中ニ於テハ、所謂勅令ノ内容ヲ研究中デアルト云フコトデアリマスカラ、ソレヲ聽クコトハ或ハ無理カモ知レマセヌガ、第二條ノ最低米價ノ公定ニ於テ生産費ガ下廻ル

場合アリト御考ニナリマスカ、如何ナル場合ニ於テモ生産費ヨリハ安クナラヌ、最低米價ハ如何ナル場合ニ於テモ生産費ヨリモ安クナラヌト御考ニナルカ、或ハ安クナラヌヤウニシタイト御考ニナッテ居ルカ、其點ヲハッキリ御示シテ願ヒタイノデアリマス

○後藤國務大臣 最低米價ハ法律ノ定ムル所ニ依リ何圓何十錢ト決定サレルノデアリマス、全體ノ米ノ生産費ト云フモノハ御承知ノ通り區々デアリマス、生産費ノ償ハレルモノモ可ナリ多數デアリマセウガ、又償ハレナイ所ノ立場ニ立ツモノモアルグラウト思ヒマス、色々ナ事情ヲモ考慮シテ、實際的ノコトヲ定メル時分ニハ生産者ノ立場ハ色々アリマセウケレドモ、大體ニ於テ生産費ト云フモノガ重要ナ標準トナッテ茲ニ參酌セラレルノデアリマスカラ、凡ソノ生産費ヲ決メテ行ケバ、ソレデ米價ノ維持ト云フコトガ出來ルデアラウト思ヒマス

○由谷委員 生産費ガ個々ノ農民ニ於テ損ニナッタリ、得ニナッタリスルコトヲ聽イテ居ルノデハナイノデアリマス、最低米價ガ政府ノ決定スル中庸生産費ヨリモ安クナルコトガアルカナイカノ質問デアリマス、但シ私はレ以上繰返ス必要ハナイト考ヘマ스가、委員會全體ヲ通ジテノ質問應答カラ見

マシテモ、或ル場合ニハ政府ノ謂フ中庸生産費ヨリモ最低米價ガ安クナルト云フ危險ノアルコトヲ感ジタノデ一應申上ゲテ置キマス、是ハ日本ノ農民ニ對シテ非常ナ疑問ヲ投ゲ懸ケル問題デアッテ、米穀統制法ノ權威ニ關シマシテ、重大ナ缺點ヲ今日カラ有ッテ居ルコトヲ、私共甚ダ遺憾トスル者デアリマス

次ノ質問ハ米穀統制法ハ損失ヲ豫想シテ居ルカドウカノ問題デアリマス、米穀運用資金ガ七億圓ニ増額サレタコトハ、洵ニ結構トハ考ヘマ스가、今度ノ新統制法ノ運用ニ依ッテ相當ナ缺損ガアルモノト政府ハ考ヘテ居ルカ、或ハ餘リ缺損ナシニ行クヤウナ建前デ御考ニナッテ居ルカ、之ニ對スル政府ノ觀測ト申シマスカ、豫想ヲ聽イテ置キタイノデアリマス

○後藤國務大臣 是ハ大體二ツニ考ヘテ見ナケレバナラヌモノト思ヒマス、特別會計ハ現在損失ヲ有ッテ居ル、是ノ金利ハ獨リデ拂ッテ行カナケレバナリマセヌ、是カラ生ズル會計ノ損失ハ是ハ整理シナケレバ避ケラレナイノデアリマス、其外デ今度ハ米ノ買入或ハ賣渡等ノ作用ニ依ッテ損失ガ生ズルカ生ジナイカト云フ問題ハ、必ズシモ私ハサウ大キナ損失ヲ生ズルモノデハアルマ

イ、併シ政府ハ損失ヲ生ジナイト云フコトノミヲ、主眼ニシテ米穀法ノ運用ヲ致ス譯ニハ參リマセヌカラ、損失ノ出來ル危險ハアルノデアアル、併シ長イ眼ヲ以テ見レバ、サウ大キナ損失ハ必シモ生ズルモノデハアルマイ、併シ市場ノ動キ方ガドッチニ動クカ、惡イ方ニ動クコトヲ想像スレバ損失生ズル、善イ方ニ動クコトヲ想像シマスレバ寧ろ儲ケルコトニモナル、是ハ損失ヲ生ズル方ニ多少傾イテモ仕方ガナイト云フ考デアリマス

○由谷委員 私今度ノ米穀統制法ノ損失ヲ豫想スルカセヌカト云フ御尋ヲシマシタノハ、結局政府ノ統制觀念ト云フモノガ自由市場デ七億圓ノ莫大ナル國家ノ資金デ賣ッタリ買ッタリヲヤッテ、政府ノ謂フ最高最低ノ相場ノ維持ヲシヨウト云フ一種ノ取引行爲デアルト云フ建前カラ考ヘマシテ、若シ七億圓ニ増額サレタ資金ガ缺損ニナルヤウナ傾向ガ多分ニアルトシマスルナラバ、即チ政府ノ謂フ價格ヲ公定維持スル其力ガナイコトニナルノデアリマス、即チ米價調節ノ彈力性が極メテ薄弱ニナルノデハナイカト云フ心配ノ下ニ今ノ質問ヲシタノデアリマシタガ、政府ニモ確タル豫想ガナイヤウデアリマス、或ハ確タル豫想ノナイコトガ

當然カモ知ラヌト思ヒマスカ、唯私ノ結論トシテ申上ゲタイコトハ、斯様ナ方法デ米價ノ公定價格ヲ維持シヨウトシテモ、極メテ大ナル危險ガ殘ルモノデアルト云フ感ジダケヲ私ハ申上ゲテ質問ヲ打切ッテ置キタイト思ヒマス

○東委員長 ソレデハ大體是デ質問ハ終了致シマシタ、次ノ開會ハ各派ノ黨議ヲ纏メテ採決ヲスル順序ニナリマスカ、ソレハ何時開クカト云フコトハ、公報デ御知ラセサルコトニ致シマス、本日ハ是デ散會致シマス

午後零時二十分散會

衆議院米穀統制法案外一件委員會議錄第五回中正誤

頁段	行	誤	正
三一	一三	所謂差金取	所謂寫真取